



彩都地区において、平成 16 年春の街びらきにオープン予定のガーデンセンターの計画・設計がはじまりました。

このガーデンセンターは、阪急東宝グループの造園部門である㈱クリエイティブ阪急が経営を行うものであり、ショップコンセプトを「ライフスタイルに合わせたリビングガーデンの提案」としています。今後の展開に乞うご期待！

PPI 担当：三好、内田、近藤、目加田

トピックス

《1》八尾市菅大正住宅 その後

～協議会による建替え基本構想がまとまりました～

八尾市菅大正住宅の建替え協議会を始めてから約 2 年が経ち、この 3 月に協議会による建替え基本構想がまとまりました。新しい大正住宅がめざすテーマとして、「すべてのひとが暮らしやすいまち」「ゆとりと憩いがあるまち」「みんながなかよくふれあえるまち」「緑の豊かさと陽の光を楽しめるまち」「安全に暮らせるまち」「元気に遊べる大きな広場があるまち」の 6 つを掲げています。今後は、建替え後の住まい方やコミュニティ形成等のソフト面を中心とした協議会活動を展開していきます。



《2》大阪市

PPI のコンサルティングのもとに検討されてきました「大阪市小・中学生夏休みまちづくり学校」が、PPI がまちづくりコンサルティングとしても関わっています福島区野田地区で、7 月 24 日（木）～26（土）にかけて開催されます。

《3》<ほの字の里>が「作品選集 2003」に選ばれる

PPI で計画・設計しました ほの字の里 は、オープン以降おかげさまで人気も衰えることなく、順調に経営がなされているようで、計画設計者として

うれしく思っています。この（ほの字の里）が、日本建築学会「作品選集 2003」の全国 98 作品の一つに選定されました。

《4》NPO エコデザインネットワークのコンバージョン研究会の動向

PPI 三好が理事を務めます NPO エコデザインネットワークで、昨年秋、コンバージョン研究会（主査・PPI 三好）を立ち上げました。資源循環型社会における都市/建築のあり方について、広く情報を交換するとともに、関心のある人/企業のネットワーク化をはかるのを当面の目的としています。関心が高いのか、メンバーも回ごとに増えつつあります。

URL : <http://www.eco-design.net/>

第 36 回 PPI フォーラム

2002 年 11 月 29 日に、第 36 回 PPI フォーラムを開催しました。今回は所長である三好が「最近の英国ニュータウン事情」をテーマに、昨年の英国視察の状況を踏まえてレッチワース、ガーデンシティ、ハーロー・ニュータウンなどの歴史と現在の状況を説明しました。さらに、今後の日本のニュータウンが抱える問題点、これからの郊外開発の位置付けについて問題提起を行いました。

編集後記

阪神タイガース絶好調の折、皆様いかがお過ごしでしょうか？さて、P-voice の発刊も早いもので VOL.5 となりました。今号は、PPI の業務の中で建築系のプロジェクトを中心に報告いたしました。改めて紙面を読みかえしてみると、そのどれもが、我々 PPI 各メンバーの「血と汗と涙の結晶（笑）」であり、また、今なお果敢に挑んでいるプロジェクトもあります。今後も、PPI らしいプロジェクトを報告できるよう日々邁進していきますのでよろしくお願いいたします（近藤）。

編集・発行

(株)PPI 計画・設計研究所

〒540-0021 大阪市中央区大手通 2-2-2

トーンアップビル 7F

TEL 06-6949-0901 FAX 06-6949-0902

E-mail : ppi-osaka@pop07.odn.ne.jp

URL : <http://www.ppi-osaka.com>

（ホームページ上でも P-voice が御覧になれます）

発行責任者：三好庸隆

編集担当者：近藤秀樹、川原田雅子

はじめに

平成不況、イラク戦争、SARS、と世の中平和で安定しているという実感からは程遠い。我々の仕事の領域である都市計画、都市環境デザイン、建築設計といった分野は大前提として平和な社会というものがああります。戦時下の国に環境デザインといった概念があるとも思えない。いや歴史的には有るには有ったが、平和時のそれとは全く様相を異にしたものでした。大前提となる平和な社会が、少なからず臭いせいか、あるいは平成不況が長すぎるせいか、関西はあまり生気が感じられない。我々の分野の人・組織で関西を見切って東京に活動の舞台を移すという人は多いようです。しかし、私はこのような時こそ、関西、地元を大切にしたい、と思っています。地元を覗きつづけるなかで、どのような考え、どのような都市・まちづくり・イメージに向かうか、少し大げさかもしれませんが、自分で自分に関心があります。



コンバージョン研究会の様子（左から二人目が三好） トピックス《4》参照

2003 年 春・夏 所長 三好 庸隆

Project report 1 : ジオ彩都 みなみ坂



阪急電鉄株式会社提供資料

阪急彩都 V5 として基本構想から関わっている国際文化公園都市「彩都」のリーディングプロジェクトが 2004 年春の街びらきに向け急ピッチで建設中です。この 4 月には「ジオ彩都 みなみ坂」として第 1 期 159 戸が分譲され好評のうちに即日完売。来場者も 400 人近く来られ、不動産業界でも注目の的となっています。引続きフリープラン住戸を含む、第 2 期の分譲が行なわれています。

新郊外 - 新田園都市の提案が広く受け入れられたものと考えており、今後その提案をより具現化するためのランドスケープ工事でも、いろいろな仕掛けを提案しています。10 ヶ月後には、ここで新しい生活が始まります。

プロジェクトデータ

名称：ジオ彩都 みなみ坂

所在地：国際文化公園都市

敷地面積：約 25,460 m²

延床面積：約 61,440 m² (全 444 戸)

事業主体：阪急電鉄株式会社

阪急彩都開発株式会社

阪急不動産株式会社

PPI 担当：三好、内田、内仲

URL : <http://www.e3110.com>

Project report 2 : 東浦町健康増進施設

～天然温泉東浦 「花の湯」完成からオープンへ～
P-voice vol.4 で紹介しました東浦町健康増進施設が大変厳しい工期の中、ゴールデンウィークにオープンしました。東浦「花の湯」では、その名のとおり花卉産業が盛んな東浦町の特徴を活かし、お湯につかりながら四季を通じて花を眺める「花のシアター」を設けました。また、浴室へは高齢者や障害者がスムーズに浴槽に入れるようスロープを設置し、室内の浴槽と露天風呂の湯が繋がった他に例を見ない温泉施設となりました。2階には、「体の健康」と「心の健康」をテーマに、健康測定機器やマッサージコーナーと心を癒す大広間を一つ屋根の下に配置しました。そして、一步「海の見えるテラス」に出て、豊かな自然に囲まれる風景を眺めれば、日頃のストレスを忘れ、心身共にリフレッシュできる魅力のある施設になりました。

皆さんも一度出かけてみませんか？

プロジェクトデータ

名称：東浦町健康増進施設
所在地：兵庫県津名郡東浦町(0799-74-0101)
敷地面積：約 2,500 m²
延床面積：約 1,000 m²
事業主体：津名郡東浦町
PPI 担当：三好、内田、近藤、鶴野、目加田



Project report 3 : コージースクエア御影



～各戸が独自性を持つ住まいの集まり～

P-voice で度々紹介してきましたコージースクエア御影が今年の一月に竣工しました。22 件のプロジェクトですが、急峻な斜面地という条件に加え、3 棟の分棟配置により、1 年半にわたる長い工事期間を要しました。

完成した建物の姿から、私たちが計画時から提案してきた“地勢との調和”や“各戸が独自性を持つ住まいの集り”といったコンセプトを、ここに住む



方々に共感していただける住居になったと思います。また、3つの住棟に囲まれたセンターコートからは、真南に抜ける大阪湾の眺望を楽しむことができます。

プロジェクトデータ

名称：コージースクエア御影
所在地：神戸市灘区住吉山手4丁目
敷地面積：約 2,450 m²
延床面積：約 3,350 m²
事業主体：株式会社興人
PPI 担当：三好、内田、桑原、田中、徳田、目加田

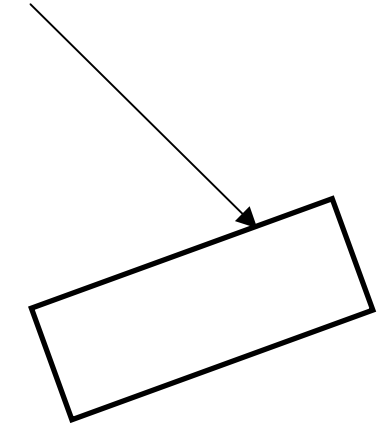
Project report 4 : 阪急彩都・V4

V5 と同様、阪急彩都 V4 として基本構想から関わっている国際文化公園都市「彩都」の戸建プロジェクト。「緑の環境」と「コミュニティ」をテーマとした67戸の戸建住宅で創る庭園住宅地を目指しています。無電柱化した街区に道路内緑地やクルドサックを計画しており、10月には第1期として外断熱仕様の建売住宅を街並みの提案とともに分譲予定。2004年春には、V5と近隣公園を挟んだここでも新郊外での新しい生活が始まります。

プロジェクトデータ

名称：阪急彩都・V4 所在地：茨木市彩都あさぎ台
敷地面積：17,598 m² 分譲戸数：67戸
事業主体：阪急電鉄株式会社
阪急彩都開発株式会社、阪急不動産株式会社
PPI 担当：三好、内仲、鶴野、近藤
URL : <http://www.e3110.com>

第一期分譲予定地(17戸)



Project report 5 : 尼崎・K邸

～魅力的なコンパクトハウス完成～

敷地面積約 100 m²、延床面積約 110 m²の木造2階建てのコンパクトハウスが完成しました。

この住宅は、限られたスペースを最大限活かすために梁をあらわしとして、縦に広がりのある空間を確保しました。

内部の仕上には、檜の無垢フローリングや漆喰調の塗り壁材を使い、素材本来が持つ質感や温もりが、直接肌で感じられるような心地よい空間に仕上がっています。

PPI 担当：三好、鶴野



Project report 6 : アーバネックス北大路

～都市型デザイナーズ賃貸マンション～

アーバネックス北大路は歴史的なまちなみと、時代の変化に敏感に対応した建物が混在する京都に計画される29戸の社会人単身者向け都市型集合住宅です。京都のまちと同じように、多様化するシングルライフに答えるべく様々なプランを提案しました。またライフスタイルの変化に対応できるようSI対応にも取り組んでいます。

プロジェクトデータ

名称：アーバネックス北大路
所在地：京都市北区小山西上総町25-1
敷地面積：503.46 m²
延床面積：1,176.19 m²
事業主体：株式会社アーバネックス
PPI 担当：三好、内田、桑原、徳田

